

ヨーロッパの旅 / オペラや歌曲と共に

天羽明恵 村上寿昭

soprano

piano

2018 12月08日(土)

開場 13:00
開演 13:30~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円 + 2drinks order

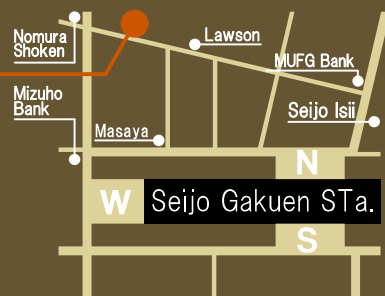
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



天羽 明恵

1993年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてシュトゥットガルト音楽大学に留学。95年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年7月、新人の登竜門として知られるラインスペルク音楽祭で、《ナクソス島のアリアドネ》のツェルビネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い欧州デビュー、続いて8月に、ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝して、一躍注目を集めることとなった。その後、ドイツを拠点として、ザクセン州立歌劇場（ゼンパー・オーバー）、ベルリン・コミッシェ・オーバーなど、ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭のオペラなど数多く出演。日本では、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラなどへ定期的に登場し、日本の主要なオーケストラの定期公演にもソリストとして出演している。サントリーホール・オペラアカデミーのコーチング・ファカルティとして若手の指導にも力を入れている。1999年度アリオン賞、2003年第14回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。ロッシーニ協会運営委員。



村上 寿昭

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。また2000年からは文化庁海外研修者として、またロムミュージックファンデーションの助成を受けウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー教授、湯浅勇治氏に師事。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティー・フィル、大阪交響楽団、京都市交響楽団、京都フィル、岡山フィルなどを指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIVにて「こうもり」を、翌年は「カルメン」を指揮（小澤征爾氏と振り分け）。2016年セイジ・オザワ松本フェスティバルにてGigコンサートを指揮。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。